

# 製剤の外観及びラベル

容量に関する注意を記載

内容量は従来品の  
**1.5** 倍量です



略号 (FFP-LR-2) を表記<sup>1)</sup>

<容量>

FFP-LR-1=約120mL

FFP-LR-2=約240mL



有効成分の名称と分量のみを記載<sup>2)</sup>

試験用血液に含まれる製剤由来の血液保存液はCPD液

略号 (FFP-LR-2) を表記<sup>1)</sup>

<容量>

FFP-LR-1=約120mL

FFP-LR-2=約240mL



**献血**  
採血国:日本

（新鮮凍結人血漿）  
**新鮮凍結血漿・LR「日赤」** 静

成分:本剤は、新鮮なヒト血漿を凍結したものである。  
本剤1袋中に、血液400mL相当に由来する量のヒト血漿を含有する。

交差適合試験用血漿（セグメントチューブ）：  
製剤由来のCPD液を含有する。

貯法:-20℃以下で貯蔵する。

注意-医師等の処方せんにより使用すること。  
融解後3時間以内に使用すること。  
生物学的製剤基準・通則45に規定する輸血用器具を使用すること。  
外観上異常を認めた場合は使用しないこと。

製造販売元 日本赤十字社  
所在地 東京都江東区辰巳二丁目1番67号

**B<sup>D(Rho)</sup>型** 陽性

特生物

製造番号

採血  
年月日

最終有効  
年月日

1) 略号中の数字の『1』は200mL採血由来を、『2』は400mL採血由来を示します。

2) 製剤中に含まれる血液保存液については添付文書をご覧ください。